

# がくえん

# やましな学園だより



かつごう  
2月号

発行日: 令和4年1月31日

発行者: 京都市やましな学園

園長 政田美由紀

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、生活介護事業でも陽性者が発生したことにより閉所措置が取られました。ご利用者・ご家族のみなさまには、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。安心してご利用いただけますよう、今一度感染対策を徹底してまいります。

## ◆新年イベント盛りだくさん!! (就労継続B型)



1月4日(火)に第2回目のプチレクリエーションを実施しました。今回はクイズ大会でした。前回に引き続き実行委員のご利用者が中心となってプリントの準備やクイズの作成を担当されました。当日は適度な距離を保ちながらお正月に関する二択のクイズを楽しまれ大変盛り上がりしました。

また、15日の土曜日開所では書初めを実施しました。今年の干支や好きな言葉など皆さん思いの文字を力強く書かれました。完成後に



は「うまく書けた」「すごいきれい」と感想を話され、それぞれ満足された様子でご自分の作品を持ち帰られました。

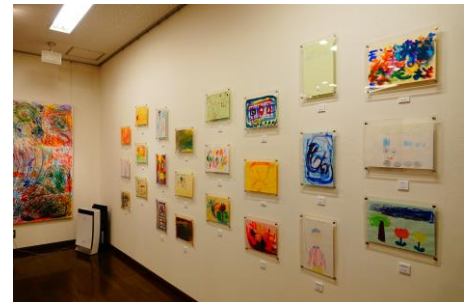
新年のイベントをみんなで一緒に取り組んだことで気持ちも新たに今年も一致団結して仕事を頑張っていきたいと思っております。(柳澤)

## ◆姉小路ギャラリーで絵画展を開催しました!! (生活介護)



1月7日(金)～9日(日)の3日間、今年も京都万華鏡ミュージアム併設の姉小路館ギャラリーで利用者絵画展を開催しました。開催直前から新型コロナウイルスの感染者数が増え始めましたが、何とか通常の開館時間で開催することが出来、延べ91名の方にご来場頂きました。今回は普段から熱心に創作活動をしているご利用者の個人スペースをさらに増やし、大型絵画と呼んでいる大きな絵の枚数も増やしました。その

甲斐もあって、ご来場されたご利用者の皆さんはご自分の作品の前で写真を撮るなどして楽しそうに過ごされ、ご家族や一般の方々にも、賑やかな展示スペースをゆっくり楽しんで頂けたのではないかと思います。来年度は更にパワーアップした展示内容で開催できるように1年間ご利用者の皆さんと一緒に準備を進めたいと思っております、ご期待ください。(東海林)

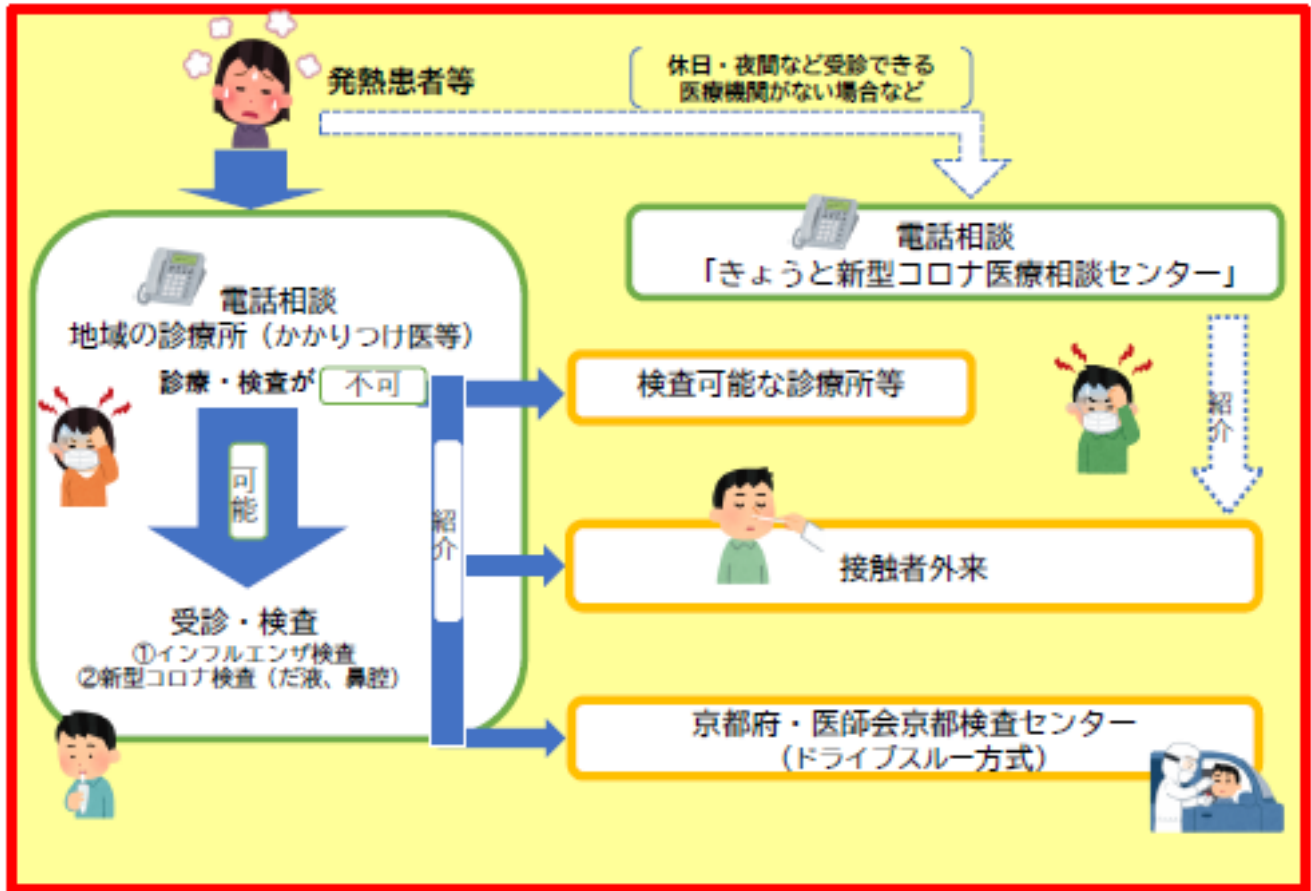


## 《お知らせ》

※ 生活介護事業では1月中旬から個人面談を実施しており、就労継続B型事業でも2月中旬から実施する予定です。いつもお忙しい中お越しいただきありがとうございます。まん延防止等重点措置に伴い、感染症予防の観点から電話での面談も受付致しますので、よろしくお願ひ申し上げます。

※裏面に発熱等の症状が出た場合の相談・受診・検査の流れを掲載していますのでご参考下さい。

## 【参考】発熱等の症状のある方の相談・受診・検査の流れ



### 新型コロナウイルス 感染症に関する相談窓口

京都府・京都市

(共通専用相談窓口)

075(414)5487

滋賀県(一般相談窓口)

077(528)3637

LINE公式アカウント  
(情報提供・相談用)

京都府

滋賀県

